

日 時： 平成 16 年 12 月 17 日 17:30～19:15

場 所： 日本建築学会北海道支部事務所（大通ダイヤビル）

出席者： 支部長：城

常議員：菊地、藤島、向山、山之内、飯田、杉山、鳥谷部、南出、八代

総務委員会委員長：後藤

事務局：菊地

## 配布資料

### 【報告事項及び承認事項】

- |                          |               |
|--------------------------|---------------|
| 2004 年度第 3 回常議員会議事録（案）   | ・・・・資料 4 - 1  |
| 理事会・支部長会議報告              | ・・・・回覧資料，配布資料 |
| 2004 年度日本建築学会（北海道）最終決算報告 | ・・・・資料 4 - 2  |
| 支部経理報告                   | ・・・・資料 4 - 3  |
| 2004 年度建築文化週間実施報告        | ・・・・資料 4 - 4  |
| 道内工業高校巡回講演経過報告           | ・・・・資料 4 - 5  |
| 後援，共催依頼                  | ・・・・回覧資料      |
| その他                      |               |
| 常議員名簿の配布                 | ・・・・配布資料      |

### 【議題】

- |                                   |              |
|-----------------------------------|--------------|
| 第 78 回支部研究発表会について                 | ・・・・資料 4 - 6 |
| 次期支部役員候補者について                     | ・・・・資料 4 - 7 |
| 日本建築学会北海道支部功労賞について                | ・・・・資料 4 - 8 |
| 2005 年度支部建築文化週間及び特定研究課題委員会の募集について | ・・・・資料 4 - 9 |
| 2005 年度支部通常総会の日程について              |              |
| 日本建築学会大賞候補者について                   |              |
| その他                               |              |

## 議事内容

### 【報告事項及び承認事項】

2004 年度第 3 回常議員会議事録（案）（南出 / 資料 4 - 1）

- ・ 議題 その他，の項目中の「AIJ，JIA 合同会議で常議員会の CPD 担当を決めて欲しいとの要望があり、当面の担当を向山，南出両常議員とする。」旨，追加・修正の上，承認された。

理事会・支部長会議報告（支部長 / 回覧資料）

- ・ 2006 年度の全国大会は関東支部での開催が決定。
- ・ 現会長が提示した 3 つの課題についての中間報告。
- ・ 建築文化週間の資料・・・・次年度の参考として欲しい。
- ・ 2005 年度の設計競技の課題が提示。
- ・ 表彰制度検討委員会の「学会賞（作品）と作品選奨の二つの賞の違いの明確化検討」の中間報告が資料により説明された。（配布資料あり）
- ・ 支部長会議は 11 月に電子会議で開催された。
- ・ 「支部活動のあり方，支部財政について，の意見集」が配布された。

北海道，九州支部は「島」として独立しているので各組織が一体となっているが，北陸支部などでは一体となっていない所は，他の学協会との連携が難しい。近畿支部は活動が活発である。

2004 年度日本建築学会（北海道）決算報告（後藤 / 資料 4 - 2）

最終的に 2,294,397 円が余剰金として支部に振り込まれた。

支部経理報告（後藤 / 資料 4 - 3）

- ・ 9, 10, 11 月分の収支報告がされ承認された。

2004 年度建築文化週間実施報告（向山 / 資料 4 - 4）

- ・ 八代委員に代わり向山委員が説明，承認された。

道内工業高校巡回講演経過報告（向山 / 資料 4 - 5）

- ・ 小幡委員が欠席のため向山委員が説明，承認された。

後援，共催の依頼（向山 / 回覧資料）

- ・ 北海道灯油有効利用研究会主催，灯油有効利用セミナー「北海道の住宅における温暖化対策」への共催，新建築家技術者集団主催，2005 年度「建築とまちづくりセミナー in 札幌」への後援依頼，承認された。

その他

- ・ JIA 全国学生卒業設計コンクール 2004 の報告（鳥谷部，山之内）

昨年度は，JIA が独自に募集する時間的余裕がなく日本建築学会北海道支部卒業設計審査会の会場で，参加作品を対象に JIA 全国学生卒業設計コンクール参加作品も同時に選考し 2 名を推薦した。今後，どうするかは検討中である。

#### 【議題】

第 78 回支部研究発表会について（支部長 / 資料 4 - 6）

- ・ 原稿提出は 4 月 26 日必着とし，郵送のみとする。
- ・ 掲載登録料を 1,000 円アップとし，それぞれ 6 千円，8 千円とする。支部研究報告集も 1,000 円アップとし，会員価格 6,500 円，一般価格 7,500 円とする。また，原稿が郵送のみとなったため，一部文章を追加したことが説明され承認された。

次期支部役員候補者について（支部長 / 資料 4 - 7）

- ・ 次期支部役員候補者のリストが説明された。前回の常議員会議等で候補に上がっていた溝口先生（室工大），常議員から推薦のあった中渡先生（道職業能力開発大学）と星氏（札幌市）は次回の候補者として，とのことで承認された。

日本建築学会北海道支部功労賞について（菊地 / 資料 4 - 8）

- ・ 今後 5 年間にわたり法人会員を順次表彰したい。本年度は総会時に会員期間が 31 年以上の 14 社を対象とする方向で検討する，ことで承認された。賛助会員に対しても調査をし，表彰する方向で進める。表彰は銘版（単価 8 千円程度）を考えている。総会懇親会にも招待する。

2005 年度支部建築文化週間及び特定研究課題委員会の募集について（支部長 / 資料 4 - 9）

- ・ 学術委員会から提案のあった建築雑誌会告用原稿に掲載される「2005 年度支部建築文化週間」と「特定研究課題委員会」の募集要項が説明され承認された。

2005 年度支部通常総会の日程について（向山）

- ・ 総会は 2005 年 5 月 20 日（金）に開催することで承認された。

日本建築学会大賞候補者について（支部長）

- ・ 北海道支部として柴田拓二先生（北海道工業大学学長）を推薦することで承認された。

その他（支部長）

- ・ 「学会賞（作品）と作品選奨の二つの賞の違いの明確化検討の中間報告（配布資料あり）」に対する意見が求められ，「両賞の重賞はあり得るのではないか，学会賞とは分けた方がよい，」の意見があった。また，資料を読んで意見があれば早急に支部長にメールを送るよう指示があった。また，作品選奨支部選考委員会の山田委員長にも別途意見を伺うこととした。
- ・ 支部運営に関する中長期的な戦略検討 WG の立ち上げについては次回に検討したい旨の提案があった。

（以上）